

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 13 - 3 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事 業 名	総務管理運営関係費1						担当課	秘書広報課	
総合戦略施策名	基本目標						担当係	秘書広報係	
	基本的な施策の方向						施策番号		
事務区分	自治事務		○	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度	
根拠法令等	1) 富津市交際費の支出及び公開に係る基準 2) 富津市表彰規則								
実施の背景	1) 市長、副市長の秘書業務及び渉外業務の実施に伴う交際費の管理 2) 本市の市勢振興若しくは市民の福祉増進に寄与し、その功績が顕著なものに功労表彰を、又は市民の模範となる善行のあったものに善行表彰を行う。 3) 市政の円滑なる運営と進展に資するため、全国市長会、全国市長会関東支部及び千葉県市長会に加入した。 4) 勲章及び褒章事務：実施主体は国／県表彰事務：実施主体は県								
目 的	1) 市長、副市長の秘書業務及び渉外業務を円滑に行うことで、市政の推進を図り、住民の福祉の増進に寄与する。 2) 表彰を付与することで、市勢の振興及び発展に寄与、若しくは市民の福祉増進に寄与する意識の高揚を図る。 3) 全国・関東・県内市の共通課題や先進事例の調査研究を行うことにより、市政の円滑なる運営と進展に寄与し、地方自治の振興を期する。 4) 勲章及び褒章事務：実施主体は国 / 県表彰事務：実施主体は県								
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)	
								39,032 人 (100.0 %)	
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託		指定管理	
		委託先・指定管理者							
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体	
		貸付		貸付先					
		その他		その他の内容					
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）								
	<p>●市長、副市長のスケジュール管理等の秘書・渉外業務について・・・2,726,627円 来客者との連絡調整、内外部決裁及び協議に係る連絡調整、出張及び式典等の出欠に係る連絡調整、随行等及び交際費の管理を行う。</p> <p>・交際費 708,062円 ・有料道路通行料 117,700円 ・自動車借上料 90,400円 ・広告料 124,800円 ・公用車運転業務委託料 1,397,990円 ・消耗品費他 287,675円</p> <p>●市表彰及び儀式について・・・535,020円 表彰審査委員会の審査の後、式典において表彰を行う。 ・表彰記念品等 535,020円</p> <p>●市長会に関すること(全国市長会、全国市長会関東支部、千葉県市長会)・・・796,000円 各会の総会等への出席や担当職員の研修会への参加を行う。</p> <p>・全国市長会負担金 266,000円 ・全国市長会関東支部負担金 40,000円 ・千葉県市長会負担金 464,000円 ・諸会議負担金 26,000円</p> <p>●勲章及び褒章事務・県表彰事務について 推薦依頼に伴う必要書類の作成・提出を行う。</p>								
	関連事業								

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 13 - 3 - 1			成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目	款	2	総務費		項	1	総務管理費		目	1	一般管理費
事 業 名	総務管理運営関係費1							担当課	秘書広報課		
[単位：千円]	令和7年度（予算）		令和6年度（決算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）				
コスト	（人件費を除く）	合 計	4,259		4,058		3,913		2,963		
		内 訳	委託料	1,438	委託料	1,398	委託料	1,453	委託料	1,162	
			交際費	1,000	負担金補助及び交付金	796	負担金補助及び交付金	770	負担金補助及び交付金	730	
			負担金補助及び交付金	770	交際費	708	交際費	727	交際費	311	
			報償費	361	報償費	535	報償費	297	報償費	272	
	その他	690	その他	621	その他	666	その他	488			
	人件費	合 計	1.85 人	13,633	1.85 人	13,633	1.85 人	13,711	1.85 人	14,085	
		正職員	1.85 人	13,633	1.85 人	13,633	1.85 人	13,711	1.85 人	14,085	
		会計年度任用職員等	人	0	人	0	人	0	人	0	
	総事業費		17,892		17,691		17,624		17,048		
財源	合 計	4,259		4,058		3,913		2,963			
	国県支出金										
		国県支出金の内容									
	地方債										
	その他特財										
		その他特財の内容									
一般財源		4,259		4,058		3,913		2,963			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度		
		市長・副市長活動件数				件	1,483	1,421	1,806		
		交際費支給件数				件	102	102	45		
		市表彰件数				件	72	33	36		
	単位当たりコスト		総事業費 /								
事業成果	成果目標	交際費支出については、あくまでも受動的な対応であり、成果目標を定量的に評価することが困難である。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度		
事業の自己評価		交際費支出については、今後も継続して社会通念上妥当な範囲内において、必要最小限の支出に努める。									
比較参考値											
その他特記すべき事項											

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 25 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業						
事業シート（概要説明書）										
科 目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	文書広報費	
事 業 名	広報「ふつつ」関係費					担当課	秘書広報課			
総合戦略施策名	基本目標	2 自分のくらす地域を好きになる				担当係	秘書広報係			
	基本的な施策の方向				① 地域の魅力をより多くの人に伝える			施策番号	1	
事務区分	自治事務	○	法定受託事務			事業開始年度	昭和46年度			
根拠法令等	広報ふつつ発行規程									
実施の背景	市の施策、条例、規則等で市民に周知を必要とするものや、地域情報、行事などの利便性のあるものなどを的確に市民へ伝え、市政の円滑な推進を図るために広報紙を作成し、市民へ配布することとなった。									
目 的	市民に市政情報や多くの地域情報を伝えるため発行する。									
事業概要	対 象	全世帯					対象者数(全住民に対する割合)			
							17,617 世帯 (100.0 %)			
	実施方法	直接実施	○	業務委託		一部委託	○	指定管理		
		委託先・指定管理者		印刷製本・・・三陽メディア(株) 新聞折込み・・・(有)千羽企画 FMラジオ放送業務・・・かずさエフエム(株)						
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	<p>●「広報ふつつ」の発行 取材や各課からの掲載原稿をとりまとめ編集し、委託事業者により印刷を行う。 各部等から編集委員を選任し、主に校正を行っている。 広報の配布は、主要新聞紙への折り込みに加え、個別配布及び市内商業施設・コンビニ・郵便局などの協力を得て行っている。</p> <p>1) 印刷製本業務【14,400部/月（毎月1日発行）】・・・5,738,741円 各種取材・各課からの原稿とりまとめ、印刷用原版の編集、校正作業 [内訳] ・印刷製本費 5,519,844円 ・消耗品費 23,447円 ・使用許諾権使用料 175,450円 ・投稿者報償費 20,000円</p> <p>2) 新聞折込み（読売・毎日・朝日・産経・東京・日経・千葉日報）・・・2,188,612円 3) ポスティング（個別配布）68部/平均・・・40,535円 4) かずさFM放送委託料・・・396,000円 FMラジオ広報番組放送業務（かずさFM83.4MHz あったかふつつライン） 毎週月～金（9:33～2分間）／【再放送】火・木（13:40～2分間） 5) スマホやPCで、いつでも閲覧できる「マチイロ」、「マイ広報紙」、「LINE」の配信・・・0円</p>									
	関連事業									

单年度用

R6決算用

事業番号		4 - 25 - 5 - 1		成果説明書・掲載事業		R6決算用						
事業シート（概要説明書）												
科 目		款	2	総務費		項	1	総務管理費		目	2	文書広報費
事 業 名		広報「ふつつ」関係費						担当課		秘書広報課		
[単位：千円]		令和7年度（予算）		令和6年度（決算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）				
コスト	合 計		10,821		8,364		8,305		7,347			
	（人件費を除く） 事業費	内 訳	需用費	7,971	需用費	5,543	需用費	5,226	需用費	4,083		
			委託料	2,626	委託料	2,625	委託料	2,885	委託料	2,985		
			使用料及び賃借料	200	使用料及び賃借料	176	使用料及び賃借料	174	使用料及び賃借料	174		
			報償費	20	報償費	20	報償費	20	備品購入費	83		
			旅費	4					その他	22		
	人件費	合 計	2.40 人	17,686	2.40 人	17,686	2.40 人	17,787	2.40 人	18,272		
		正職員	2.40 人	17,686	2.40 人	17,686	2.40 人	17,787	2.40 人	18,272		
		会計年度任用職員等	人	0	人	0	人	0	人	0		
総事業費		28,507		26,050		26,092		25,619				
財源	合 計		10,821		8,364		8,305		7,347			
	国県支出金	21		21		21		21				
		国県支出金の内容		自衛官募集事務地方公共団体委託金								
	地方債											
	その他特財	263		326		282		213				
		その他特財の内容		有料広告掲載料、雑入								
一般財源		10,537		8,017		8,002		7,113				
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		1年間の発行総頁数				頁	2,979,200	3,328,000	3,265,600			
		新聞折込み（年間）				部	135,700	156,800	163,200			
		ポスティング（年間）				部	737	814	837			
	単位当たりコスト	総事業費 / 1年間の発行総頁数				円	8.7	7.8	7.8			
事業成果	成果目標	限られた財源と紙面で掲載できる内容には限界があるが、構成や色使い、レイアウト等を工夫し、情報発信力を強化する。また、スマートフォンの普及による紙離れが進んでいることから、より多くの市民に見ていただくため、広報紙を商業施設等に据え置きほか、「マチイロ」、「マイ広報紙」、「LINE」等のSNSによる配信を行う。										
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		「マチイロ 富津版」登録者数				人	1,110	851	760			
		LINE公式アカウント友だち人数				人	9,313/9,000	8,495/8,100	7,597/7,400			
事業の自己評価		富津市の魅力を伝えられるよう、表紙と裏表紙をフルカラー印刷としている。また、「ふつつフォトニュース」枠を新設し、SNSで発信した情報を紙面でも閲覧できるようにした。 今後も、経費削減に努めるとともに、市民サービスの低下にならないよう更なる情報発信力強化に取り組む。										
比較参考値		木更津市 47,000部/月 ｸﾞﾚｲﾄﾞ 版ｶｰ12頁 新聞折込み35,876部/月・ﾎﾟｽﾃｨﾝｸﾞ 4,378部/月 君津市 28,617部/月 A4判ｶｰ20頁 新聞折込み22,654部/月・ﾎﾟｽﾃｨﾝｸﾞ 2,494部/月 袖ヶ浦市 20,400部/月 A4判ｶｰ24頁 新聞折込み15,013部/月・ﾎﾟｽﾃｨﾝｸﾞ 2,802部/月										
その他特記すべき事項		※上記、総合戦略施策名については、 基本目標：2. 自分のくらし地域を好きになる／3. くらしやすく、移住しやすい環境づくり／4. 市の産業、仕事を創る 基本的な施策の方向：①地域の魅力をより多くの人に伝える・②自慢できる地域力を高める／②移住しやすい環境を整える／②地域の特色ある産業を盛んにする										

単年度用

R6決算用

事業番号	4 - 25 - 10 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	-----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	文書広報費	
事 業 名	市ホームページ管理事業						担当課	秘書広報課		
総合戦略施策名	基本目標	2 自分のくらす地域を好きになる					担当係	秘書広報係		
	基本的な施策の方向			① 地域の魅力をより多くの人に伝える				施策番号	1	
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務					事業開始年度	昭和46年度	
根拠法令等	富津市ホームページ管理運営要領、富津市ホームページ広告掲載に関する取扱要領									
実施の背景	市の施策や地域情報等を市内外へ広く発信するために、市のホームページを開設することとなった。									
目 的	市政情報、各種届出や証明交付等の手続、行事や催し物情報、観光情報及び市民周知を要するもの等を発信提供することにより、市政の情報や事業・サービスの透明性を確保するとともに、市民の利便性の向上を図る。									
事業概要	対 象	インターネット使用者						対象者数(全住民に対する割合)		
								- 人 (- %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託	<input type="radio"/>	指定管理		
		委託先・指定管理者		キシステム株式会社 東京支店						
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容（金額を含めた予算の執行内容）									
	●市ホームページシステム運用経費（長期継続契約R3.4.1～R8.3.31 5年）・・・1,643,400円									
	・市公式ホームページ専用サーバ使用料 660,000円									
・専用システム、ソフトウェア保守費用 785,400円										
・通常サポート保守対応業務費用 198,000円										
関連事業										

单年度用

R6決算用

事業番号		4 - 25 - 10 - 1			成果説明書・掲載事業			R6決算用						
事業シート（概要説明書）														
科 目		款	2	総務費		項	1	総務管理費		目	2	文書広報費		
事 業 名		市ホームページ管理事業						担当課		秘書広報課				
[単位：千円]		令和7年度（予算）			令和6年度（決算）			令和5年度（決算）		令和4年度（決算）				
コスト	合 計		1,644			1,643			1,643		1,643			
	（人件費を除く） 内 訳	使用料及び賃借料	1,644		使用料及び賃借料		1,643		使用料及び賃借料		1,643			
	人件費	合 計	0.70 人	5,158		0.70 人	5,158		0.70 人	5,188		0.70 人	5,329	
		正職員	0.70 人	5,158		0.70 人	5,158		0.70 人	5,188		0.70 人	5,329	
会計年度任用職員等		人	0		人	0		人	0		人	0		
総事業費		6,802			6,801			6,831		6,972				
財 源	合 計		1,644			1,643			1,643		1,643			
	国県支出金													
		国県支出金の内容												
	地方債													
	その他特財	660			690			625		605				
		その他特財の内容			有料広告掲載料									
	一般財源	984			953			1,018		1,038				
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	令和6年度		令和5年度		令和4年度		
		市ホームページ公開コンテンツ件数					件	1,821		1,756		1,685		
		Facebookページ記事掲載回数					回	339		383		612		
		市ホームページ操作説明会参加者					人	56		38		27		
	単位当たりコスト	総事業費 / 市ホームページ公開コンテンツ件数					円	3,735		3,890		4,138		
事業成果	成果目標	市ホームページに掲載する情報は、市政の施策や法令関係等の重要なお知らせのほか、本市のイメージを高めるものや地域情報など、最新の情報発進に努めることを目標とする。 あわせて、Facebookページ「富津市情報課 富津再発見！」により、ホームページ内では紹介しきれない「富津市の魅力」をより身近に、きめ細かく、広く発信していく。												
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	令和6年度		令和5年度		令和4年度		
		市ホームページ 年間総アクセス件数					件	2,623,075		2,487,574		3,037,527		
		Facebook フォロワー人数					人	2,108		2,010		1,916		
事業の自己評価		R4年度まではコロナ関連情報にアクセスが集中し、件数が増加したが、R5年度以降は観光情報等へのアクセスが多くなっている。 今後も探しやすい、見やすさの更なる向上を目指すとともに、よりアクセスしていただけるようSNSも活用し、魅力的なホームページとするため、調査研究を行う。												
比較参考値		木更津市 6,380,122件/年間総アクセス 君津市 4,942,128件/年間総アクセス 袖ヶ浦市 3,519,630件/年間総アクセス												
その他特記すべき事項		※上記、総合戦略施策名については、 基本目標：2. 自分のくらし地域を好きになる／3. くらしやすく、移住しやすい環境づくり／4. 市の産業、仕事を創る 基本的な施策の方向：①地域の魅力をより多くの人に伝える・②自慢できる地域力を高める／②移住しやすい環境を整える／②地域の特色ある産業を盛んにする												

単年度用

R6決算用

事業番号	22 - 15 - 5 - 1	成果説明書・掲載事業	
------	-----------------	------------	--

事業シート（概要説明書）

科 目	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費	
事 業 名	災害見舞金						担当課	秘書広報課		
総合戦略施策名	基本目標						担当係	秘書広報係		
	基本的な施策の方向						施策番号			
事務区分	自治事務	<input type="radio"/>	法定受託事務					事業開始年度	昭和46年度	
根拠法令等	富津市災害見舞金及び災害弔慰金支給規則									
実施の背景	災害等により財産等に損失を受けた市民に対し、応急的援護を行う必要がある。									
目 的	災害により被災した市民に対し、災害見舞金又は災害弔慰金を支給することにより、被災者の精神的な援護を行う。									
事業概要	対 象	市民						対象者数(全住民に対する割合)		
								39,032 人 (100.0 %)		
	実施方法	直接実施	<input type="radio"/>	業務委託		一部委託		指定管理		
		委託先・指定管理者								
		直接補助		間接補助		補助先		実施主体		
		貸付		貸付先						
		その他		その他の内容						
	事 業 内 容 （金額を含めた予算の執行内容）									
	被災者に現金支給 ●災害見舞金 全焼火災 7件 × 50,000円 = 350,000円									
	関連事業									

単年度用

R6決算用

事業番号	22 - 15 - 5 - 1			成果説明書・掲載事業							
事業シート（概要説明書）											
科 目	款	3	民生費	項	4	災害救助費	目	1	災害救助費		
事 業 名	災害見舞金					担当課	秘書広報課				
[単位：千円]	令和7年度（予算）		令和6年度（決算）		令和5年度（決算）		令和4年度（決算）				
コスト	合 計	400		350		150		0			
	内 訳	扶助費	400		350		150		0		
	人件費	合 計	0.05 人	368		0.05 人	368		0.05 人	381	
		正職員	0.05 人	368		0.05 人	368		0.05 人	381	
会計年度任用職員等		人	0		人	0		人	0		
総事業費		768		718		521		381			
財源	合 計	400		350		150		0			
	国県支出金										
		国県支出金の内容									
	地方債										
	その他特財										
		その他特財の内容									
一般財源		400		350		150		0			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
		災害見舞金支給件数			件	7	1	0			
		災害弔慰金支給件数			件	0	1	0			
	単位当たりコスト	総事業費	／	災害見舞金・災害弔慰金支給対象者数	円	18.4	13.1	0			
事業成果	成果目標	災害により被災した市民に対し、災害見舞金又は災害弔慰金を支給することにより、被災者の精神的な援護を行うことを目的としているが、成果目標を定量的に評価することが困難である。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	令和6年度	令和5年度	令和4年度			
事業の自己評価		災害により被災した市民に対し、災害見舞金又は災害弔慰金を支給することにより、被災者の精神的な援護を行うことを目的としているため、今後も継続して実施する。									
比較参考値		館山市（館山市災害見舞金等給付条例、同条例施行規則） 木更津市（木更津市災害見舞金及び災害弔慰金給付要綱） 君津市（君津市災害見舞金及び災害弔慰金給付要綱） 袖ヶ浦市（袖ヶ浦市災害見舞金等給付要綱） 南房総市（南房総市災害応急対策事業実施規程）									
その他特記すべき事項											